

前田争議ノ解決ノ時保留トナリタル退職準備制度ノ確立及
年末年始ノ諸給与ノ他若ト同様ニマラレタシト要求シタル

退職準備

退職準備制度ハ研究中ナルガ當支存ノミニ於テ取扱フ性
質ニアラサルヲ以テ速ニ実施シ難ク又年末年始ノ諸給与
ハ當支給ノ慣例ニ依リ之ヲ支給スト答ヘ交渉ニ應ニサル
ヲ形文代表ハ不快ノ面持ニテ退出シタルガ其ノ後松飾御
供餅(毎年會社ニ於テ支給スルヲ本年ハ支給セス)支給
ニ關シ勞資間ニ感情ノ行違ヲ生シ之加ヒ一月二日初荷作
業中形文 澤田先名當五十年ハ左手首ヲ負傷シタル為ノ
正月早々縁起ヲ阻害ナレ之ヲ前記會社ノ松飾御供餅不給
事ニ結ニ付テ例年四月ヨリノ初業ヲ延期シ五日ハ祝日ナ
ルヲ以テ六日早朝ヨリ初業ニスルコトニ申合ヒ其ノ昔會

タルニ

形文側ハ解雇ヲ欲ク迄又対ニ容易ニ煙ラス最後ニ會社側
ハ二名ノ復職ヲ欲メタルニ組合側ハ宇山一名ノ解雇ヲ容
認シタルヲ會社側ハ譲ラヌ又決裂ノ状態ニ陥リシヲ以
テ立會セル水上警察署特高係員ハ双方ニ考慮ヲ警告シテ
ル結果 十日午前三時ヨリ更ニ會見ヲ約シ午前五時頃會
見ヲ終リタリ
十日午前三時ヨリ會見ニ於テ前日ト同一類隔ヲ會見ニ
種ニ交渉シタル之意見纏ラヌ決裂状態ニ陥リシヲ以テ立
會セル労働課員及水上警察署特高係員ニ於テ種々交渉ノ
結果午前五時三十分頃左記条件ニテ解決セリ

説

解決條件

- 一、形文 宇山 松飾 鈴木倉造ヲ解雇ス